



事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等

- ・当該事業の用地取得にあたっては、東北地方太平洋沖地震の津波による被災者（避難者、行方不明者等）が多数存在することから、南三陸町の協力の下、避難先の確認、戸籍等の収集を行いながら協議を進めていく。

施設の構造や工法の変更等

○新技術の活用によるコスト縮減を図る。

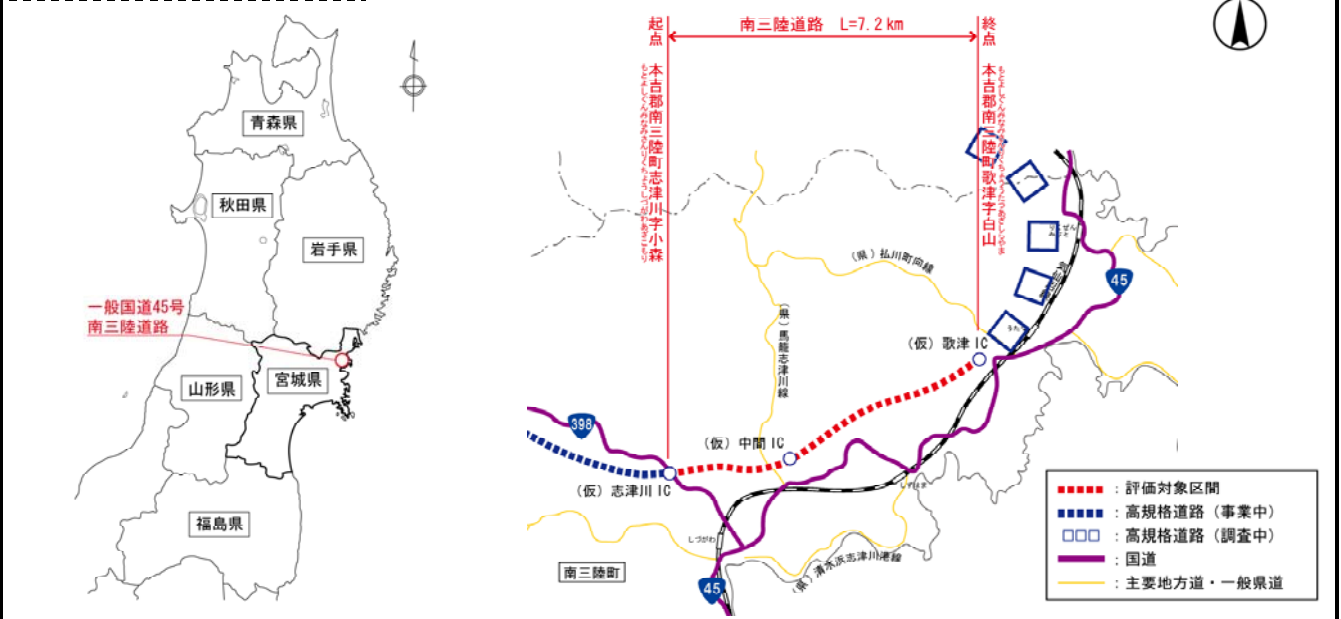
- ・トンネル内のコンクリート舗装をスリップフォーム工法によるコスト縮減。
- ・耐候性鋼橋梁の採用による維持管理費のコスト縮減。

対応方針 事業継続

対応方針決定の理由

以上の状況を勘案すれば、当初からの事業の必要性、重要性は変わらないと考えられる。

事業概要図



※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したもの。

※ 総費用及び総便益の値は、表示桁数の関係で内訳の合計と一致しないことがある。